

長田中 学校だより

元気発信感動ながた



第135号 令和5年3月2日発行
金沢市立長田中学校

Email nagata-j@kanazawa-city.ed.jp

学校ホームページURL

https://www14.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1720003

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

3月の全校集会・表彰披露・・・

～生活目標「来年度に向けての準備をしよう」・学習目標「苦手を克服しよう」～

1日(水)に3月の全校集会を行いました。表彰披露では「男子バレーボール部」「剣道部」「陸上同好会」の入賞報告がありました。おめでとうございます。また、野球部が福島県で行われた「キャッチボールクラシック全国大会」に出場した際、その帰りに立ち寄った東日本大震災の関連施設で見聞きしたことを発表しました。日常の「当たり前」ですが、震災によって一変してしまう災害。日常の生活に「感謝」の気持ちをもって過ごそうというメッセージがありました。野球部のみなさん、ありがとうございました。



【震災について発表する野球部のみなさん】

3月は「感謝の月」

いよいよ3学期も最後の月、3月となりました。1、2年生は終業式まで23日、3年生は卒業式まで10日あまりとなりました。

3学期を振り返ると、1年生は職業人に学ぶ会、将来への職業観を考える機会がありました。2年生は立志の集い、修学旅行での京都班別自主プランづくり、自分たちで計画を考える機会がありました。3年生は私立入試を経て、中学校生活で一番大切な儀式である卒業式に向けた練習、また来週の火曜日、水曜日には公立入試に向けた準備をしている真っ最中です。3年生は、まさに今のこの時間こそが学びの時です。

さて、3月は節目・区切りの月です。みなさん、突然ですが『一番美しい言葉』は何でしょう」と聞かれたら、何だと答えますか。様々な言葉がありますがその一つが「ありがとう」という言葉です。NHKが実施した『美しい日本語』についてのアンケートでも上位に入る言葉でした。

先日、ある生徒が職員室前の落とし物ボックスに「自分の落とし物があるので開けてもらえますか」という生徒が来ました。私が落とし物ボックスを開けてその中から水筒を渡したところ「ありがとうございます」という言葉が返ってきました。落とし物1つですが、落とし物を見つける、拾う、運ぶ、日付カードにメモする、ボックスに入れる、一連の連携作業があって落とし主の手に届きます。そして、落とし主のもとへ帰ってきた時「ありがとうございます」という言葉になります。私は、その生徒の言葉が一連の作業への感謝の念が込められていると感じました。

そのようなことを考えると「朝、起こしてもらった時」、「ご飯をつくってもらった時」、「誉めてもらった時」、「叱ってもらった時」。「朝、起こしてくれる人がいなかったら」「ご飯を用意してくれる人がいなかったら」「誉めてくれる人がいなかったら」どうでしょう。あるいは、悪いことをしたり、怠けている時に、叱ってもらえなかったら、みなさんは、人は、社会は、どうなっていくのでしょうか。朝起こしてくれる人も、ご飯を作ってくれる人も、誉めてくれる人も、叱ってくれる人も、相手のために言葉を発してくれています。このように身の回りが「当たり前」ではなく「感謝」の気持ちが抱けることが、節目の月、3月にふさわしい心だと思います。

1年生は、生活習慣、学校生活と家庭生活のリズムを整えながら、落ち着いた温かい2年生の先輩としての自覚を育んでください。2年生は、学習と部活動・習い事との両立を意識しながら、最上級生に向けた自覚を意識してってください。3年生は、全員でよりよい雰囲気の中公立入試を迎えてください。普段の力が発揮できるように、心と体の調子を整えてってください。そして、最後は全校生徒と共に心のもった卒業式を迎えられるようにしましょう。

3月は節目の月、区切りの月、感謝の月です。学校でたくさんの感謝エネルギーをためこんで、次の学年・学校への準備に向けてってください。

(3月全校集会 教頭講話より)

THANK
YOU